

心臓超音波検査を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「心臓超音波検査での予後予測に関する研究」

—ご協力のお願—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 超音波診断センター 高谷 陽一

1) 研究の背景および目的

心臓の病気は虚血性心疾患、弁膜症などさまざまですが、心臓の機能が悪くなると、生命に関連してきます。心臓超音波検査は心臓の形態や機能を評価することができ、なかでも、左室駆出率などの指標は、病状の評価に重要です。しかし、心臓超音波検査で測定される指標を組み合わせることで評価することの有用性は明らかではありません。本研究では、心臓超音波検査の指標を組み合わせ、生命予後との関連性を検討します。

2) 研究対象者

2008年1月1日～2026年3月31日の間に岡山大学病院で心臓超音波検査を受けられた方40000名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2029年3月31日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から1週間後

4) 研究方法

心臓超音波検査を受けられた方で、研究者が検査の指標と心イベントとの関連性を調べます。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、身長、体重、診断名
- ・ 診察所見、心臓超音波検査、血液検査、心電図
- ・ 治療内容
- ・ 死亡や心不全など転帰

6) 試料・情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院循環器内科研究室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究は特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 循環器内科

氏名：高谷 陽一

電話：086-235-7351（平日 9 時～17 時）